

あすの宇都宮皮切りに全国 10会場で公共測量講習会

日測協、測量業務の発注者対象
手法や品質確保などの理解深化へ

日本測量協会（日測協、清水英範会長）は、測量業務の発注者を対象とした無料の「公共測量講習会」を、14日の宇都宮会場を皮切りに全国10会場で開催する。同講習会は2005年にスタート。これまでに129会場で実施し、累計9044人が参加した。各会場とも開催地を管轄する国土交通省地方整備局、北海道開発局、国土地理院地方測量部、開催自治体などが後援する。

同講習会は公共工事品質確保促進法（公共工事品質確保法）の施行を契機に、公共測量業務を発注する国、地方自治体などの実務担当者向けに公共測量の手続き、実際の作業手法や観測機器、最新の測量技術、測量成果の品質確保などについて理解を深めてもらうのを目的に開催している。

会場と日程は次の通り。▽会場（所在地、定員）
〓開催日。

▽宇都宮市栃木県総合文化センター（宇都宮市、60人）〓9月14日

▽静岡県産業経済会館（静岡市、80人）〓9月22日

▽北見市民会館（北海道北見市、50人）〓10月26日

▽JA長野県ヒル（長野市、50人）〓10月26日
▽サン・イレブン高松（高松市、50人）〓11月13日

▽広島県情報プラザ（広島市、60人）〓11月22日

▽山形県建設会館（山形市、40人）〓11月15日
▽神奈川県立県民ホール（横浜市、100人）〓11月29日

▽富山県教育文化会館（富山市、35人）〓11月29日

▽アバンセ（佐賀市、50人）〓12月8日。